

第21回全国中学通信制・学年別マシンのローイング大会開催要項

1. 大会の目的

- (1) 時系列かつ計数で、漕力或いはトレーニング成果を測定することで、努力と発達過程を本人に知らせ、指導に役立てる。
- (2) とかく単調で敬遠されがちな冬場の陸上トレーニングにアクセントをつけ向上心を助長する。
- (3) 大会形式の採用により、他校選手との相互刺激や、交流・交歓を期待出来る。
- (4) ケガも故障も無く、全身を均等に使うボートの良さを他種目の人々に周知させると共に、マシンのローイングをトレーニングの一つとして、スポーツ一般の向上に資する。

2. 実施の要領

- (1) 実施主体 各校または各県、ブロック大会にて実施する。
- (2) 時期 12月～1月中旬
- (3) 通信集計 ①種別・学年別に区別し、
②事務局で集計し、ランキングを公表する。
- (4) 表彰 「ボート部員」「一般生徒」・男女の4種別とし、学年別に、1～3位に優勝トロフィー（渡しきり）、賞状は1～8位まで授与する。表彰物品は3月までに発送する。
- (5) 使用機器 コンセプトⅡ、距離 2,000m

3. その他

- (1) 申込 各校ごとに、12月中に実施日、場所、参加者概数を事務局に報告する。
- (2) 報告 実施後、種別・学年別に一覧表にして事務局に報告する（1月末日必着）。
その際、学校名、氏名、ふりがな、性別、学年、身長、体重、競漕タイムを明記、引率教員・立会県協会役員が記名捺印する。
傷害・災害は各校で対処していただく。
については、学校保険の対象となる公認課外活動の取扱をしてもらう。
加盟校以外学校にボート部の無い中学生の参加も歓迎する。
地域の漕艇クラブやローイングスクール等にも県協会を通じて呼びかける。
この場合、1日傷害保険に必ず加入する。
- (5) 参加費用 連加盟校のボート部員は無料。非加盟校の部員は1人500円とする。

以上